

2/21 木族

## 介護保険料307円増へ 40～64歳

現役世代の40～64歳が払う介護保険料が、2014年度は1人あたり月5273円になる見通しどなつた。13年度より307円増え、00年度に介護保険制度が始まって以来、初めて5千円を超える。厚生労働省が、給付額と被保険者数の見込みをもとに算出した。

介護保険では、利用者の負担分を除いた給付費用の29%が現役世代の保険料でまかなわれる。14年度に40～64歳の「2号被保険者」

は4264万人、保険料の総額は2・7兆円となる見込み。高齢化で利用者が増え、給付費用も膨らむ一方、40～64歳の人はわずかに減る。その結果、1人あたりの保険料は増える。

各加入者の保険料は、企業の健康保険組合などの公的医療保険が毎年度改定している。実際に払う額は、所得水準や加入する保険によって異なる。会社員や公務員の場合、基本的に労使で半分ずつ負担する。